田村

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-001
国立国会図書館

深井

ひとり乃新路備来てゝ九重新
にゝゝゝ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

下こし
都鳥る隅田川寺よ墓小くわく
三ノ拝
をれ清ゝ乃たすけ必墓小
元こ
くわ地主稜現のだふきうわ
廿三
まあ乃品所小保必以くとも
大必ひうわ必ふゆへの
三下
ぼま乃地主の桜よゝくハ
ぎ紙ちゆや大毒大必乃を紙花

ず毒乃さ必小かうりま三十
元こ
三月紙の月ゑ酒乃小よゝけ
下三月
よゝ　千平板袖の時毒乃雪
上三月
か紙や　白ぬよ雪もくれも
理まゝ桜乃桜ゝくぬ
元こ
波をゝハ重一重実九重乃紙紙
元こ
宮四方乃山かまを乃ほゝく河

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-003
国立国会図書館

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-004
国立国会図書館

そもそも悪る気をおくる
是悪る人を悪やへ案ずるは
（三ノ詞）
しら波をたすくるはうはゆく
（中ノ）
ゆく　九ヤさいぐ法くきたる
いきを拭末法を清め仏法
弟子を引へはうは（三ノ）きは
是ハ法を授初仕へや者や

（中ノ詞）
悪も花乃はい末法を清めは
祖を弟子とやきんゞ宮法こ
とやへ案ずはきふしを者と
（中ノ）
法花経ハ　是面白乃面芸やを
ゞゞ道寺乃法を末代衆く法物語
（三ノ物語）
ハ　法道寺水寺ゆゝハ
天国二年弘法大師上乃

田村丸乃佐所やむ〳〵大和國
小路さと云所ゟ延殺ゟ以人ゟ
河門迄ゟ弓矢親世音成祥下ゟ
拾しゟ河ゟ河乃河上ゟわ
堂ゟ法光ゟ〳〵成弓の河ゟて
こゝ拾ゟ一人乃老翁あるゟかの翁
後ゟ以ゟ〳〵ゟ名乃数居士と

以人ゟ河一人の檀那をまちゟ犬
伽藍ゟ建立乃面〳〵ゟて東を
ゟ〳〵て居ゟぬゟ拾ゟ乃数
居士と以ゟ後ゟ〳〵拾親高薩埵乃
後再延ゟ檀那ゟをまゟ〳〵ゟ
〳〵ゟ拾扱乃上ゟ田村丸（上三の月と）ゟ
ゟ流ゟ乃ゟ後ゟ水源ゟ〳〵ゟ

ちうひも数ゝにぞ手乃ぼ毎ぞ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
よるゝゝ模ゝ乃世あまのゝゝて
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
國玉家民をもゝゝゝ天皇乃
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
新ゝゝ新き実や安楽世界よわ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝ世安楽よ示現してゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
たゝあ行就世音あゝゝもゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

中半

み小よ当清てへ垂乃ゆえひち
ひ月ろ清寺まてりう　あまい
ろ垂えぬ響乃垂清寺や音羽の
やろ月こまもしわも出たる月弱
かくやきてば地主弱桜よ紅葉
気ろ見ぶて見こ音清逸志ま分紙
実くころ秋ちろ　ひひ当面形雪

中半

ぶろ心かよ未乃一両　実情せ
面　中半　形一せ面一屋　秋雪
一剣ぶろひ実手逸よ清春月に
うけ　実手垂ゆ乃面一紫い
ここ月　ここ
と此可りや　あくく面白乃
地主乃弟弱気と や胸桜乃末弱
百よも春月乃雪も小春東風乃

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-007
国立国会図書館

ざるゝ花とはきて女やさゝ
ゝ（下段）
ゝるゝ女　きゝ明るゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
弟乃姉ゝ表乃宮宮ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
書楊乃隠孫ゝ水ゝ風乃ゝ
（中）ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
音羽ゝ滝乃白糸ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
通しても面白やゝ旅や明地
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ
桜咲乃ゝ明ゝ
ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

（上）ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ　ゝ

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

あくるとや杉もこゝにこゝに
意面白の杉を
乃ゝゝゝ乃ゝ
三ゝゝゝゝゝゝ
数乃王必ゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝゝゝゝ
ゝゝゝゝ

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-010
国立国会図書館

なほ、あきそめぬ内に、
へを折しをれ
内陣ろうかたのひくわ
上三の
東もいろいろ
花てぐ〳〵第もゝ〳〵なる法乃山
まいぬ月堂東とせよ供物を
読誦しるく
あきうの乃
供物や明供をあるる法うを法なり

ば、一河乃流を汲て他生法
縁ぞなる桜人
東詞乃読誦
観音様護乃弦縁なり
不思議
や明花乃ひろ
弁乃人弦乃
人うそまし
ハ

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-011
国立国会図書館

なるよ成り法〳〵せへ来のに五十
一代天皇塔天皇乃法宇にあるし
坂乃上の田村丸東夷をたい〳〵き
悪魔を去法めゝ天下恭平乃忠勤
たるしも多聞の仏力なわ
上花
ちうるにきゝ乃宣旨ゆは勅ゆ
い〳〵うけあゝま成去法めゝ郡

安全よなる面てとのゝ仏をに
よ法〳〵平癒を少〳〵乃へゝて小
おもすゝ可芸てゝ小うてゝぼ
観音ゝ仏前ゝ可ゝ小ゝ祈言を
いたゝ立願ゝしゝに小ゝ奉ゝ
猩猩あゝたな社ゝ歌舞妓の
新三を小ゝすゝて小ゝ奉ゝ見法よ

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-012
国立国会図書館

ここ一百一十五段

おとゝわ　善光寺乃下平太乃中
いはくゝ之地よあゝさゝやゝ　おゝ
ゝ
ゝ

ここハいかなる神力とかいふ神力もなき数こゝ小
まれらかゝるまゝ小さきを麻乃葉麻乃葉麻乃葉綾ぎ〳〵ゑ
まそもだなんを使例ふる毎〳〵
玉箒よ山河をさうこゝ風神乃
諸天小神〳〵きゝ地よりてゞ来
千山動揺さるを小兄神も

たゝうゝ小賞けゞ者もさゝ麻たゝ
あるゞちこゝ〳〵以ひ〳〵逆臣乃
ほう毎〳〵兄もゞ位をうすく
天罰ゆゝぐちゝふを寸法きを毎
ほゝひうをゝそうゝまゞてゝや
まちう参乾麻山拵教こ神こ
伊勢乃海こゝあ乃こまゝ〳〵

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-013
国立国会図書館

むらたち成て鬼神ハ黒雲
猛火をめらめらし清らに数多踏よ
身を変じて
やうやうとうとうと
くたくたと変ずる
あまをゝよ
ふきやの形
ゆくゆく味方ゆ軍兵の
旗乃上よ千手観音乃びうわ成
形して虚空よ飛行し千乃

清水毎ふ犬也ゆ弓ふ投旨重乃
矢ふ立めて一度ふをを千法
矢さきさ面あゝ祇と降かゝ清て
鬼神のゝ毎ふ見奉ゆ清きハ
ぎらゝくゝ矢さきふかゝ清て
鬼神いゆこしらうなふ
ぎ数しくゝや保ふ呪咀法毒

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-014
国立国会図書館

藥師如來觀音勢至菩薩あらをて
以前りそ墨墨於本人可明り
墨墨墨

国立国会図書館

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-016

国立国会図書館

[謡本] 田村 1冊 WA7- 059-017
国立国会図書館